

世界の繊維需要、3年連続で拡大…2011年

米国の Fiber Organon 誌が 2011 年の世界の繊維需要と化繊生産を発表した。同誌によると、繊維需要は前年比 6.3%増、化繊生産は同 5.7%増といずれも 3年連続で増加した。

1. 2011年の世界の繊維需要

2011年の世界の繊維需要は前年比 6.3%増の 8,422 万トと 3年連続で増加し、初めて 8,000 万トを上回った。化繊が 5.7%増の 5,523 ト、天然繊維が 7.4%増の 2,900 万トといずれも増加した。

化繊の内訳はセルロース繊維が 12.1%増の 366 万トと大幅に増加したほか、合繊（オレフィン繊維除く）も 5.6%増の 4,542 万ト、オレフィン繊維も 2.6%増の 615 万トといずれも増加した。

天然繊維では綿（コットン）が 8.0%増の 2,710 万トと増加したが、羊毛は横ばい（0.4%減）の 113 万ト、絹は 1.3%減の 15.1 万トと減少した。

表1. 世界の繊維需要

品種	2009	2010	2011	前年比
セルロース	2,977	3,264	3,658	12.1
合繊(オレフィン除く)	39,144	42,994	45,421	5.6
オレフィン	5,678	6,000	6,154	2.6
化繊計	47,799	52,258	55,232	5.7
綿	22,172	25,100	27,100	8.0
羊毛	1,167	1,132	1,128	-0.4
絹	141	153	151	-1.3
天然繊維計	24,197	27,007	28,995	7.4
総計	71,995	79,265	84,227	6.3

(出所) Fiber Organon、以下同様

(注)化繊は生産、その他は消費統計に基づく

2. 地域別合繊生産

世界の合繊（オレフィン繊維を除く）生産量について、国・地域別で見ると中国は前年比 8.2%増の 2,890 万トと増加し、世界全体に占めるシェアは前年の 62.1%から 63.6%に拡大した。中国に次ぐ生産国のインドは 8.1%増の 336 万ト。シェアは 7.4%で、両国を併せると世界全体の 7割を占める。

この他のアジアでは ASEAN が 3.5%増、バングラデシュやパキスタンを含む「その他アジア」が 11.7%増と、新興国での生産増が目につく。ASEAN ではベトナムが 32.3%増の 30.4 万ト、「その他アジア」ではバングラ

デシュが 30.8%増の 14.6 万トと顕著な増加を示した。

一方で、台湾は 7.0%減の 209 万トと 3 年ぶり、韓国は 0.8%減の 155 万トと微減ながら 2 年ぶりの前年割れとなった。日本 0.3%増の 63 万トと横ばい。

表2. 世界の地域別合繊生産

(1000ト、%)

国・地域	2009	2010	2011	前年比	同増減	構成比
日本	542	623	625	0.3	2	1.4
中国	24,125	26,712	28,898	8.2	2,186	63.6
韓国	1,444	1,563	1,551	-0.8	-13	3.4
台湾	2,048	2,242	2,086	-7.0	-156	4.6
ASEAN	2,587	2,682	2,775	3.5	93	6.1
インド	2,983	3,105	3,357	8.1	252	7.4
その他アジア	532	587	655	11.7	68	1.4
西欧+トルコ	1,732	1,988	2,018	1.5	29	4.4
東欧・CIS	458	496	489	-1.5	-7	1.1
米国	1,618	1,848	1,819	-1.6	-29	4.0
その他米州	696	759	743	-2.0	-16	1.6
中東・アフリカ・オセアニア	379	389	407	4.6	18	0.9
世界計	39,144	42,994	45,421	5.6	2,427	100.0
中国以外の計	15,019	16,282	16,523	1.5	241	36.4

(注)オレフィンを含まない

3. 品種別合繊生産

合繊生産を品種別に見ると、ナイロン S が 8.5%減の 17 万トと減少した他は、いずれの品種も増加した。特にポリエステルは、同 F が 6.1%増の 2,430 万ト、同 S が 6.7%の 1,436 万トといずれも 6%前後の増加となった。ナイロン F は 1.9%増の 371 万ト、アクリルは 1.6%増の 202 万トとなった。オレフィン同 F が 2.6%増の 512 万ト、同 S が 2.5%増の 103 万トといずれも 2%台で増加した。

表3. 世界の品種別合繊生産

(1000ト、%)

品種	2009	2010	2011	前年比
アクリル	1,980	1,987	2,019	1.6
ナイロンF	3,373	3,637	3,708	1.9
ナイロンS	224	186	170	-8.5
ポリエステルF	20,259	22,906	24,297	6.1
ポリエステルS	12,641	13,461	14,359	6.7
オレフィンF	4,705	4,994	5,124	2.6
オレフィンS	973	1,006	1,031	2.5
その他	667	818	868	6.2
総計	44,822	48,994	51,576	5.3

4. セルロース繊維生産

セルロース繊維の生産は前年比 6.0%増の 348.1 万トと 3 年連続で増加した。

国・地域別では、中国・南京でオーストリアのセルロースメーカー Lenzing のレーヨン工場増設が完了したことから、中国が 18.4%増の 207 万トと大幅に増加した。このほか、インドネシアが 7.8%増、インドが 5.8%増と増加した一方、台湾は 16.0%減の 8.2 万トと減少した。

品種別では、衣料・家庭用に使用される普通レーヨン F（キュプラを含む）が 1.4%減の 28.5 万ト。タイヤコードなどで使用される強力レーヨン F は 13.8%増の 6.3 万トに増加した。レーヨン S は 13.5%増の 326 万トとなった。

表4. 世界のセルロース繊維生産

国・地域				品種	(1000ト、%)		
	2010	2011	前年比		2010	2011	前年比
日本	63	62	-1.4	強力レーヨンF	56	63	13.8
中国	1,747	2,067	18.4	普通レーヨンF	289	285	-1.4
インド	350	371	5.8	アセテートF	48	49	3.1
インドネシア	394	424	7.8	レーヨンS	2,872	3,260	13.5
台湾	97	82	-16.0	計	3,264	3,658	12.1
タイ	137	143	3.9	(注)リヨセル繊維を含まない。 世界のリヨセル繊維の生産能力は年産16.5万ト。 (推定、2011年3月時点)			
西欧	403	438	8.5				
旧ソ連	3	3	-21.9				
米国	25	26	3.1				
ブラジル	21	18	-12.6				
その他	24	25	5.1				
世界計	3,264	3,658	12.1				

5. オレフィン繊維生産

オレフィン繊維の生産は前年比 2.6%増の 615 万ト。米国が減少（4.3%減）した他はいずれも増加した。

品種別ではフィラメントが 2.1%増、ステープルが 2.5%増、スリット・フィルムファイバーも 3.2%増加した。

表5. 世界のオレフィン繊維生産

国・地域				品種	(1000ト、%)		
	2010	2011	前年比		2010	2011	前年比
西欧	1,410	1,416	0.4	フィラメント	2,703	2,760	2.1
トルコ	294	305	3.7	ステープル	1,006	1,031	2.5
米国	971	929	-4.3	スリット・フィルム	2,291	2,364	3.2
日本	168	176	4.8	計	6,000	6,154	2.6
中国	1,105	1,199	8.5				
その他アジア	829	862	4.0				
中東・アフリカ・オセアニア	495	520	5.1				
その他	728	747	2.6				
世界計	6,000	6,154	2.6				

以上